陳　情　文　書　表

（令和８年12月１日）

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第272号（８．11．20 ） 東白川台団地の市バス路線の増便・延伸に関する陳情
陳情の要旨	１．東白川台から名谷駅などへの直通路線の増便をおこなうこと。 ①79系統（落合団地前ルート）を、昼間の時間帯も運行するよう増便すること。 ②70系統を、昼間の時間帯などに、東白川台団地へ接続すること。 ③５系統や125系統など、若草町発着の路線を、白川台団地へ延伸すること。 ２．東白川台団地周回路線を、朝夕便もふくめ増便すること。
陳情者の住所及び氏名	神戸市須磨区 辻　上　質　吉
送付委員会	都市交通委員会

２０２６年１１月２０日

神戸市会議長殿

（住所）　神戸市須磨区

（氏名）辻上　質吉

東白川台団地の市バス路線の増便・延伸に関する陳情

【陳情趣旨】

８月実施以前に交通局のホームページで公示された東白川台周辺の見なおし案では「84 系統を 79 系統に統合。名谷方面への運行本数が１時間１～２本へ倍増し、さらに便利になります」と記載されていました。また東白川台内の各停留所（南通り、東通り、北通り、西通り）に同じ趣旨のステッカーが貼られていて住民はこれを信じていました。

ところが、実際に実施された 2026 年８月１日の時刻表では南通り、東通り、北通り、西通りの停留所は「本数が倍増」とか「便利になります」との言葉とは異なり、増便はありませんでした。

84 系統との統合によって東白川台周辺から名谷駅までのバス乗車の時間延長が増えました。さらに山坂の上り下りがある若草町を経由したことで、車に弱い若年層や高齢者には、体力的に厳しく、実際バス酔いして、これからは乗りたくないと言っている人がでています。また、時間帯によっては座れない。荷物を持って立つのは大変。延伸で時間が読めない、途中での時間ロスが増えるので困るなどの声も出ています。

昨年の神戸市人口統計によれば、若草町 65 歳以上人口は 681 人、東白川は 1235 名です。

東白川台より人口の少ない若草町から妙法寺駅行きは５番と 125 番の２路線があり、毎時１本朝夕２本運行されており、その上に 84 系統の名谷駅行きが８月統合された 79 系統が運行しています。ところが、東白川台は１路線だけで、団地内周回路線は１日７本しかありません。

少なくとも毎時１本程度、東白川台周回路線が、名谷駅などに直結できるように路線の創設を切望し、以下の通り東白川台から利用できる路線の増便をおこなうことを求めます。

【陳情項目】

１．東白川台から名谷駅などへの直通路線の増便をおこなうこと

①79 系統（落合団地前ルート）を、昼間の時間帯も運行するよう増便すること。

②70 系統を、昼間の時間帯など、東白川台団地への接続すること。

③5 系統や 125 系統など、若草町発着の路線を、白川台団地へ延伸すること。

２．東白川台団地周回路線を、朝夕便もふくめ増便すること

以上